



平成 18 年 3 月 30 日

各 位

| | |
|-------|-----------------------|
| 会社名 | みずほ信託銀行株式会社 |
| 代表者名 | 取締役社長 池田 輝彦 |
| 本店所在地 | 東京都中央区八重洲一丁目 2 番 1 号 |
| コード番号 | 8 4 0 4 (東証第一部、大証第一部) |

東京情報センター株式会社からのソフトウェア資産の取得に伴う損失発生について

当社は、本日開催の取締役会において、平成 18 年 3 月 31 日付で、当社連結子会社である東京情報センター株式会社が保有しているソフトウェア資産を取得することを決定いたしました。本件に伴い下記の損失が発生しますので、お知らせいたします。

記

1. 取引内容

- (1) 取得資産 : 当社が業務で使用する東京情報センター株式会社保有のソフトウェア資産
- (2) 取得価額 : 14,708 百万円
- (3) 損失額 : 20,835 百万円

2. 損失発生事由

- (1) 当社は、東京情報センター株式会社が開発し保有するソフトウェアを使用する対価としてシステム使用料を支払う契約を締結しております。
- (2) 本件ソフトウェアは当社以外に転売・転用できないという特殊性があり、当初想定していた使用期間内に当該契約を終了する場合には、残存期間のシステム使用料総額を東京情報センター株式会社に支払う契約となっております。本件取得に伴う契約の終了により、当社が精算金 20,835 百万円を支払い、損失として計上いたします。

3. 本件取引の狙い

本件取得は、当社がソフトウェアを一元保有・管理することにより、システム戦略上の機動性を確保することを目的とするものであります。なお、取得するソフトウェア資産については、ソフトウェアのライフサイクルが短期化していること等を踏まえた会計処理を行います。

4. 当該取引が当社の業績に及ぼす影響

本件実施に伴い損失が発生いたしますが、既に発表しております当社の単体・連結業績予想に変更はございません。